



NO.1350
1月23日号
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二一四四五八
F 四三二一四四七七

市内で感染者拡大

全国的にコロナの感染が拡大する中、網走市では18日現在、30名の感染が確認（公表分）されています。

心配な方、無料で抗原検査ができます

市では感染拡大防止のため、市民に無料の抗原定量検査を行っています。対象となる方は、行動歴に不安があり、感染を心配している方、帰省などで家族・友人と長時間過ごした方、大人数、長時間マスクなしで飲食した方などです。

東京農大では野球部寮（潮見2）で20人のクラスター、野球部以外で9人、合計29人となっています。症状は軽症・無症状で、病院・宿泊施設・自宅アパートで療養中です。また、南小教職員1人の感染が確認されています。

市は不安の内容を聞き、相談の上で検査（だ液による）を案内するとしています。お問い合わせは保健センター431-8455まで連絡をしてください。

新庁舎活用エネルギー CO2排出量24万トン

1月17日、総務経済委員会が開かれ、新庁舎に活用するエネルギーについて、CO2の排出量の資料を求めていた件で、市から検討した結果が示されました。

市は、電気+地中熱と電気+ガスのCO2の排出量は下表の通りとなり、差は年間で1215kg（0.3世帯分）となりますと説明しました。

村椿議員は、差が小さいことについて再度質問。市は地中熱の不凍液を循環させるため電気が消費されると説明しました。新庁舎の活用するエネルギーは、ほぼ電気によるもので、消費量は現在の庁舎より68%削減できるとのようです。

	CO2排出量	①と②の差
①電気+地中熱	243,159kg/年	1,215kg/年
②電気+ガス	244,374kg/年	0.3世帯分

1世帯あたりのCO2排出量 4500kg/年

松浦奮戦モ!



第208通常国会が17日に召集され、6月15日までの150日間行われます。岸田首相は施政方針演説で、「新しい資本主義」「新時代リリズム外交」を訴えるとともに、敵基地攻撃能力の検討を改めて表明、改憲議論への期待を示しました。新型コロナ対策は、岸田政権の最優先の課題だと言っていますが、この間の水際対策では、米軍基地が水際対策はノーチェック、フリーパスで「大穴」となっていて、沖縄、広島、山口県の米軍基地の隊員が感染拡大の要因とされています。異常なまでのアメリカ言いなりで無責任です。

また、岸田首相が言う「新しい資本主義」は、破綻した新自由主義を継続の財界応援の政治をひどくするもので、「異常な財界中心」の政治であり、「アベノミクス」を「新しい資本主義」と言い換えただけで安倍・菅政治と何も変わりません。通常国会で、日本共産党や野党の議員が岸田政権と論戦で問題点を明らかにして、参院選で勝利できるようにしてほしいです。私も3月議会で頑張ります。

村椿が語る



毎日、雪が降り続き、市民の皆さんは除雪でご苦労されていると思います。

今回は湿った雪で重く、市の除雪車の置き雪は大きな山となり、家庭用除雪機でも除雪できない状況でした。また、車道が狭く1車線になり、雪山は背を超えて見通しが悪く危険な状況でした。

17日、日本共産党議員団は市に早急に排雪を要望したところ、市はバス路線などでは出しや排雪を始めている。今年には市内全域で排雪する計画で、準備中とのことでした。除雪にたずさわる皆さんは真つ暗なうちから作業が始まります。雪が続いて気持ちも張ることでしょう。どうか、安全作業を徹底していただきたいです。

市民のみなさん、見通しの悪い交差点、車道を歩く歩行者。安全運転を心がけて、余裕を持った運転に心がけましょう。今年の雪は、いつもより屋根から落雪がしやすいです。屋根の下には行かないように気をつけましょう。

流水

九州へ上陸。農家の庭には柿が枝もたわわに実を付け、若い竹の青々しい風景に目を奪われる。目指すは佐賀県唐津市名護屋城跡、豊臣秀吉が中

国朝鮮侵略の為に築いた城で、周りには全国から参集した大名の陣屋が建ち20万人を超える城下町となった。何十万もの兵が渡海、罪の無い人々を大量に殺戮。撤退したが長年に渡り培われた友好関係は断絶。酷い事をしたものだ▼元氣な内に行きたい!念願だった長崎平和公園。平和祈念像に手を合わせる。長崎原爆資料館入口に11時2分で止まった柱時計、資料館中央に焼け爛れた小さな三輪車が涙を誘う。その周りに小学校の修学旅行生達が真剣な眼差しで写生している。一発の原子爆弾が長崎上空で爆発一瞬にして7万人もの人々が焼き殺された原爆直後の街の惨状が再現。その破壊力凄惨さに怒り涙が溢れる。被爆76年の昨年、長崎市とNHK長崎放送局は被爆の記憶を後世に伝える為「未来をつなぐ令和原爆の絵」と題して原爆に被爆した方、原爆を目撃した人しか描く事ができない「原爆の絵」を集め原爆資料館に展示、その一部が展示されていた。平和記念像の前で小学校の修学旅行生達が平和授業を受けていた「忘れないでほしい此の現実を。焼かれ『水が欲しい』と言いなながら亡くなった多くの人の事を、何も罪のない人達が焼かれ亡くなった事を、この事実を忘れずに心に刻んで生きて下さい。」との訴えに『ハイ!!』と応える生徒達の大きな声が高く青い秋空に響いた。

アスリート爺